

『立命館大学人文科学研究所紀要』執筆要領

1. 記載の順は以下の通りとする。

- (1) 論文名
- (2) 執筆者名

執筆者名の表記については以下の通りとする。

姓と名のいずれかあるいは双方が一字の場合はスペースを挿入する。その他の場合は姓が判別しやすくなるよう、必要があればスペースを挿入する。

英文：英文での通例の表記方法にならう。

※カタカナ等で姓名を表記している場合は日本語に準ずる。

- (3) 註、引用文献（本文中に記さず、論文末にまとめて記載すること。）

2. 章および節

章・節等の区別は以下の通りとする。

1 章（英文の場合は I.）

1 節（英文の場合は 1.）

段落の始まりはインデントする。

3. 表記

- (1) 文献名

本文中の和文文献名については、書名は『』、論文名は「」、雑誌名は『』を用いる。

外国語文献で訳名を付す場合は、（ ）内にいれて表記する。

本文中の欧文文献名については書名はイタリック、論文名は“ ”にいれ、雑誌名はイタリックとする。

- (2) 数字等

年号は、西暦で記入し、元号の記載が必要な場合は、1928（昭和3）年のように表記する。

四桁以上の数字には、半角のカンマを入れて表記する。

- (3) 図表等

図・表は、図 1、表 1、のように通し番号を付け、図題は図下部に、表題は表上部に表記する。

図・写真の原稿は明瞭なものを執筆者の責任で作成し、提出すること。

図表等のコピーライトについては、執筆者の責任において得るものとする。

- (4) 引用

本文中の引用文は「」で括り、長文の引用は、本文のあと 1 行空けるとともに 2 字分字下げする。引用の後も 1 行空ける。

4. 註

本文中に記さず、本文中の該当箇所の右肩に、¹⁾、²⁾ のように通し番号を付け（句読点は通し番号の外に入れる。）、原稿末尾に一括する。記載事項・記載順等の表記を以下のとおり統一することとする。

著者『著作名』発行所もしくは出版社・発行地、発行年、頁数。

5. 引証資料リスト

本文中に記さず、論文末にまとめて記載し、記載事項・記載順等の表記を以下のとおり統一することとする。

著者、『著作名』発行所もしくは出版社（英文の場合は発行地）、発行年、頁数。

6. 転載

転載する場合は、編集委員会に申請して許可を得ること。

7. 投稿については、別途『立命館大学人文科学研究所紀要』投稿規程を参照すること。その他不明な点は、人文科学研究所まで問い合わせること。

以上